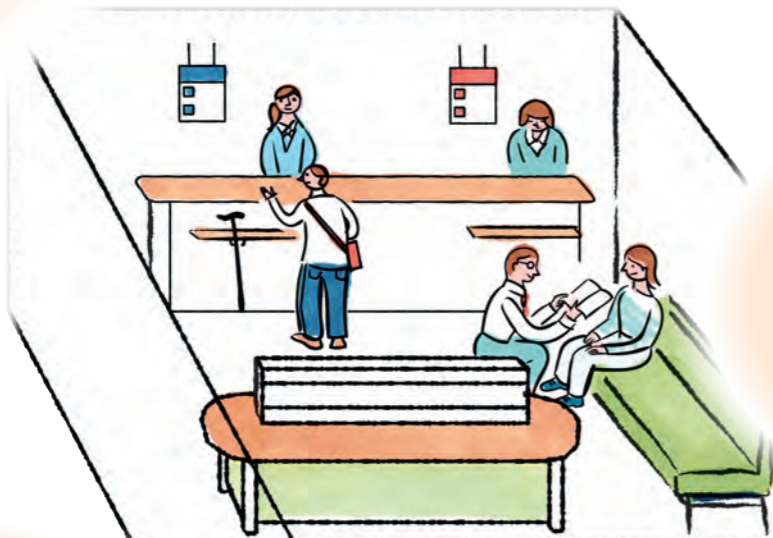


私たちの街で見つけた良かったことやモノ

～公共施設・公共サービス～

特定郵便局の多くは、地主さんなどが、自分の土地を提供して建てたものが多い。そのため、建物も小さく、バリアフリー化は難しい状態。工夫されたのは、ATMの横にあるボタンを押すと、中にいる職員が出て来てくれて、いろいろな手続きをやってくれること。

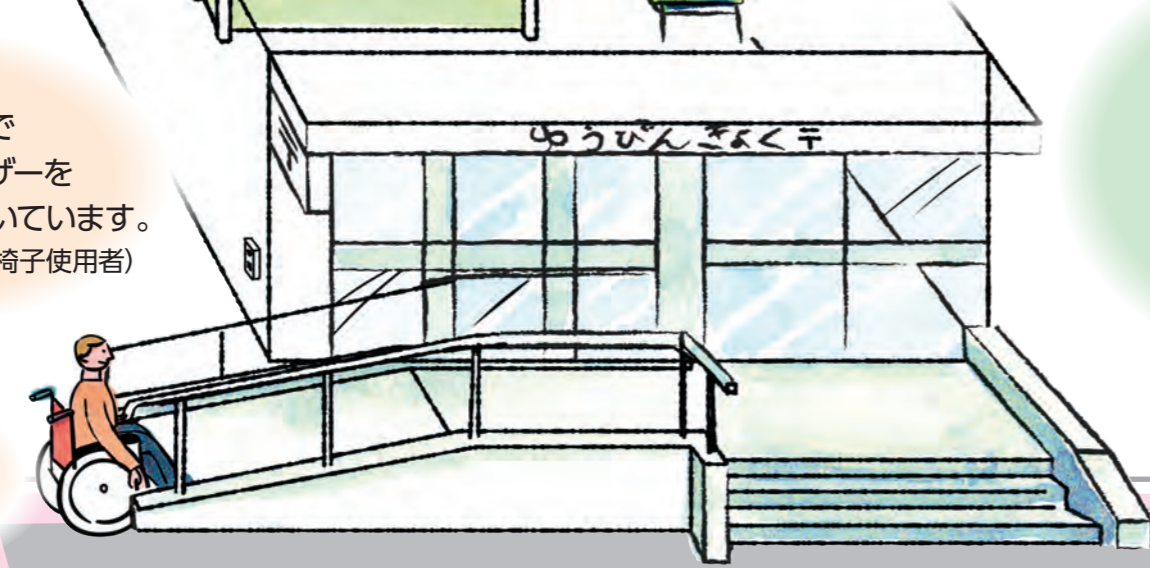
(このボタンで職員を呼び出す方法は、他の郵便局にもあるそうです。) 呼び出しボタンを付けると、少額の出費と思いやりのこもった対応がうれしいです。
(車椅子使用者)



郵便局では、待合室(椅子)に座っていると、書類などを席まで持ってきてくれる。
(肢体不自由者)

郵便局のバリアフリーでないところは、下でブザーを押す対応をいただいています。
(車椅子使用者)

郵便局はスロープがあった。
(車椅子使用者)



銀行に行って「耳が聞こえません。相談したい」と言うと筆談してくれる。耳マークのボードが置いてあって分かりやすかった良かったです。
(聴覚障害者)

銀行で親切にもらった。
(杖使用者)

荻窪駅北口の銀行の諸書類に記入するための台には、杖をひっかけておく器具が取り付けられており、便利に利用している。
(杖使用者)



銀行の待合いの席で座ってまっていたら、呼ばれたので立ち上がろうとしたら、うまく立ちあがれないでいたら、女性の行員が、両手を持って立たせてくれ、椅子のある窓口まで誘導してくれ、大変助かった。
(肢体不自由者)

行きつけの銀行は、各種書類の代筆をしてくれます。
(視覚障害者)



区からタクシー券なども頂けるのでありがたいです。
(下肢障害・体幹障害)



シルバーパスをもらって、毎日の病院通いに助かっています。
(高齢者)



区役所の区政相談課の職員が、手話で「こんにちは」と挨拶してくれる。
(聴覚障害者)



お医者さんは、「きこえないこと」を伝えると、半分くらいの方が、マスクをとってくれる。
(聴覚障害者)

